(2020年度) [令和2年度] 函館地区クラブ対抗大会について (新型コロナウィルス感染予防)

1 諸準備

- ① 感染予防用具・IDカード→消毒液・ペーパータオル・検温器など(米林)
- ②競技進行用具(能登谷)

□ 大会当日 12月20日(日) □ 函館アリーナ □ ※入館・退館についてに

- ① 選手の入館(8:00)
 - [指示係が各チームごとに入館の指示をするので遅れないように周知徹底してください]
- ② (1)大会当日の入館者は大会運営関係者及び選手のみ可とし、それ以外の観戦者等の入館は不可とする。
 - (2)参加申込書により、事前に「選手名簿」を作成し入館時に本人確認を行う。
- ③ 選手の入館時の手順は以下の通り [玄関口での検温検査など]
 - (1)選手名簿と選手本人との照合を行う。(名簿に名前のない者の入館は不可)
 - (2)検温及びマスク着用の確認する。(マスクのない場合は協会で用意したものを着用)
 - (3)チェックシートに体調等の記入をし提出する。
 - (4)手の消毒をする。(消毒液は地区協会で用意)
 - ※マスクは館内では常に着用し、各試合の始まる直前に外すこと。
- ④ 選手の退館及び再入館(一時退館に伴う)について
 - (1)退館する場合は玄関口の係員に申し出ること。
 - (2)再度、入館する場合は上記③((1)~(4)に手順に従って入館すること

③ 大会運営について (競技方法)(審判)など

- ① | 入館後の流れは以下の通り
 - (1)(入館)→(会場設営)→(公開練習)→(代表者打合せ)→(競技開始)
 - (2)開会式及び閉会式(賞状授与)は行わない。
 - (3)賞状は結果が分かり次第、随時授与する。(本部席脇にて)
- ② 練習時間について
 - (1)会場設営後に練習時間を設ける。(各10分ごと:3~4交替制)
 - (2)各チームごとにコートを指定して行う。
 - (3)組合せ会議後に「練習割り当て表」を作成、協会ホームページに掲載する。 「12月15日以降の予定」
- ③ オーダー用紙の提出について
 - (1)予選リーグ戦の初回戦の試合のオーダーは、9:30までに提出すること。
 - (2)以降の試合については、放送で指示するので遅れないように提出すること。
 - (3)「5名編成チーム」及び「4名編成チーム」については、第3Dにそれぞれ 1名または2名の重複選手名を記入して提出すること。
- ④ (1)競技スペースには当該試合の団体選手以外は立ち入らないこと。
 - (監督・コーチ用の椅子は置かない)
 - (2)各試合とも放送で呼ばれてから1階:アリーナ内に入場してください。

- ⑤ 審判団(主審・線審)について (※コロナ予防方法について)
 - (1)予選リーグ戦については、対戦するチーム同士の相互審判制で行うこと。 また、各チームより得点板係を1名相互に選出すること。
 - (2)決勝・三位決定戦及びその他の順位決定戦についても上記(1)に準じて行う。
 - (3)線審・得点板係は簡易ゴム手袋を着用し、試合終了後は主審用携帯カゴ内のポリゴミ袋に捨てること。また、手順に従い線審用のイス及び得点板をアルコール消毒すること。
 - (4)シャトルは1ダースごとに筒のまま主審が持参するので選手が1個ずつ取り出すこと。 (シャトルを直接手渡しすることは避ける)
- ⑥ (1)コートサイドには、選手が使用するカゴやドリンクケースを設置せず各自持参させ、 飲み物も各自バッグに収容させる
- (抜粋:新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン) ⑥ (1)団体戦ベンチサイドのからの声援は不可とし、拍手のみに限定する。
 - (2) 2 階観客席において、自席を移動しての応援や手すりからの応援はしないこと。
 - (3)自席を移動しての写真撮影・ビデオ撮影はご遠慮ください。

国 大会場の使用について

- ① (1)換気のため随時アリーナ内の非常口を開放します。
 - (2)ゴミは持ち帰りとします。
 - (3)トイレに消毒液を設置する。(地区協会で用意)

⑤ 函館アリーナ (館内図)

